

製品名: CD33 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83073**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	39.8kDa

抗原情報

遺伝子名	CD33
別名	p67; SIGLEC3; SIGLEC-3
遺伝子 ID	945.0
SwissProt ID	P20138
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD33 (AA: 15-237) の精製された組み換え断片。

背景

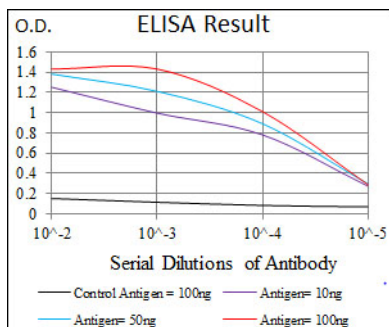
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、骨髄単球由来細胞の推定接着分子に属し、シアリン酸依存性の細胞結合を媒介する。 α -2,6 結合シアリン酸に優先的に結合し、シアリン酸認識部位は、同じ細胞表面上のシアリン酸とのシス相互作用によってマスク

されている可能性がある。免疫応答においては、シグナル伝達分子の脱リン酸化を介してシグナル伝達を阻害する SH2 ドメインを介して細胞質ホスファターゼをリクルートすることにより、リガンド誘導性チロシンリン酸化に対する阻害受容体として機能する可能性がある。急性骨髄性白血病においてアポトーシスを誘導し (in vitro)、CD33 はアルツハイマー病 (AD) の病因において重要な役割を果たす可能性がある。

研究分野

-

画像データ



赤: コントロール抗原 (100ng)